

福島第一原子力発電所現地確認報告書

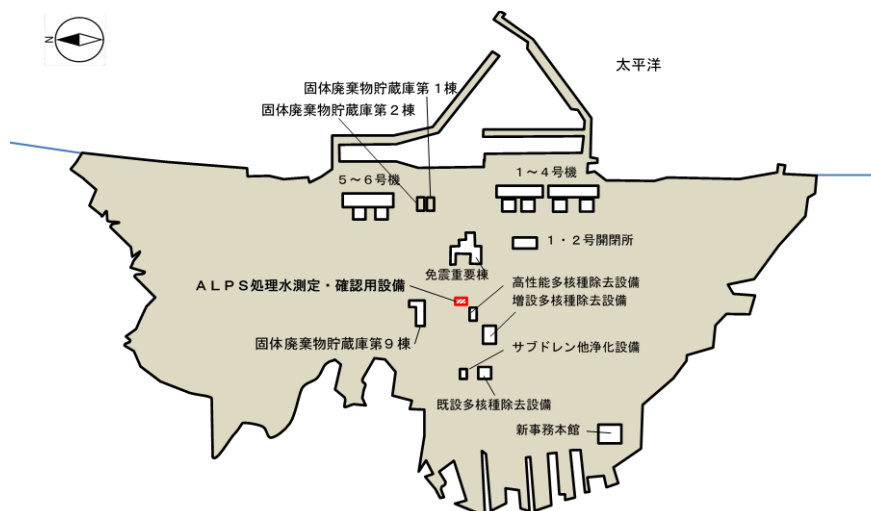
- 1 確認日
令和5年3月27日（月）
- 2 確認箇所
多核種除去設備等処理水 測定・確認用設備
- 3 確認項目
多核種除去設備等処理水の試料採取状況

4 確認結果の概要

多核種除去設備等処理水（以下「ALPS処理水」という。）の海洋への希釈・放出に際して、東京電力は、希釈前のALPS処理水の放射能濃度や水質を測定し、トリチウム濃度以外、法令上の基準を満足することを確認することとしている。

東京電力は、測定・確認用設備であるK4タンクエリアに貯蔵しているALPS処理水に対して6日間の循環攪拌運転により、タンク群における均質化を実施した。それを踏まえ、本日東京電力は、ALPS処理水の試料採取を実施することから、その状況や手順を確認した。（図1）

- ・試料採取は、循環ポンプが設置されている建屋において、試料採取専用の系統から行われた。（写真1-1）
- ・試料採取の際、配管のフラッシング（配管内部の水の除去）、容器の共洗い（測定対象の水で容器を洗うこと）等が行われている状況を確認した。（写真1-2）
- ・試料採取は測定対象や、測定機関ごとに容器を分けて行われており、それぞれラベル付けされている状況を確認した。（写真2）



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1 - 1)
試料採取に使われたサンプリングラックの状況



(写真 1 - 2)
試料採取の状況



(写真 2 - 1)
採取された試料の状況



(写真 2 - 2)
試料ラベル付けの状況

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。